



超高精細シャンプー 安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正
発行日: 2016 年 5 月 5 日 改訂日: 2023 年 9 月 1 日 代替バージョン: 2023 年 8 月 21 日 バージョン: 4.0

セクション 1: 物質/混合物および会社/事業の特定

1.1 製品識別子

製品形態	: 混合物
製品名	: 超高精細シャンプー
UFI	: KT40-709H-600U-F5KY
製品コード	: UHDS001
製品の種類	: 洗剤
内部識別	: HDS/66/200717

1.2 物質または混合物の関連する特定された使用法および使用を推奨されない使用法

1.2.1 関連する特定された用途

物質/混合物の使用 : 自動車用洗剤。

1.2.2 推奨されない使用法

追加情報はありません

1.3 安全データシートの供給者の詳細

メーカー
オートグリム
ワークスロード
GB- SG6 1LU レッチワース ガーデン シティ
T 01462 627766
www.autoglym.com

1.4 緊急電話番号

緊急電話番号 : +44 (0) 1462 489498

セクション 2: 危険の特定

2.1 物質または混合物の分類

規則 (EC) No. による分類1272/2008 [CLP]

皮膚腐食性/刺激性、カテゴリー 2	H315
重篤な目の損傷/目の炎症、カテゴリー 2	H319
皮膚感作性、カテゴリー 1	H317

H および EUH ステートメントの全文: セクション 16 を参照

物理化学的、人間の健康および環境への悪影響

追加情報はありません

2.2 ラベル要素

規制 (EC) No. に基づくラベル表示1272/2008 [CLP]

ギャンプル絵文字 (CLP)



GHS05

GHS07

シグナルワード (CLP)

含まれています

ギャンプルに関する声明 (CLP)

注意書き (CLP)

: 警告
: 2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン
: H315 - 皮膚刺激を引き起こします。
H317 - アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。
H319 - 重度の眼刺激を引き起こします。
: P261 - 粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けてください。
P264 - 取り扱い後は手、前腕、顔をよく洗ってください。
P280 - 目の保護具、顔の保護具、保護手袋を着用してください。

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

P321 - 特別な治療 (このラベルの補足の応急処置指示を参照)。
P333+P313 - 皮膚の炎症または発疹が発生した場合: 医師の診断/手当てを受けてください。
P337+P313 - 目の炎症が続く場合: 医師の診断/手当てを受けてください。
P362+P364 - 汚染された衣類を脱いで、再使用する前に洗濯してください。

EUH ステートメント

: EUH071 - 気道に対して腐食性。

2.3. その他の危険性

REACH 付属書 XIII に従って評価された PBT および/または vPvB 物質が 0.1% 以上含まれていない

混合物は、REACH の第 59 条 (1) に従って内分泌かく乱特性を有するとして確立されたリストに含まれる物質を含まない、または委員会委任規制に定められた基準に従って内分泌かく乱特性を有すると特定されていない

(EU) 2017/2100 または欧州委員会規則 (EU) 2018/605 0.1% 以上の濃度

セクション 3: 構成/成分情報

3.1 物質

適用できない

3.2 混合物

名前	製品識別子	%	規則 (EC) No. による分類1272/2008 [CLP]
スルホン酸、C14-16-アルカンヒドロキシおよびC14-16-アルケン、ナトリウム塩	CAS番号: 68439-57-6 EC番号: 931-534-0 リーチ番号: 01-2119513401-57	≥ 10 - < 15	皮膚の炎症。 2、H315 アイダム。 1、H318
D-グルコピラノース、オリゴマー、C10-16(偶数) アルキルグリコシド	CAS番号: 110615-47-9 EC番号: 600-975-8 リーチ番号: 01-2119489418-23	≥ 10 - < 15	アイダム。 1、H318 皮膚の炎症。 2、H315
C8-C10アルキルジメチルヒドロキシエチル塩化アンモニウム	EC番号: 417-360-3 リーチ番号: 01-0000016417-69	≥ 1 - < 3	アンダーワールド。正解です。 1、H290 急性毒性。 4 (経口)、H302 (ATE=500 mg/kg 体重) 急性毒素。 4 (経皮)、H312 (ATE=1100 mg/kg 体重) 皮膚の炎症。 2、H315 目の炎症。 2、H319 アクアティッククロニック 3、H412
国の職場暴露制限がある 2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン物質 (AT,CH)	CAS番号: 2682-20-4 EC番号: 220-239-6 EC インデックス番号: 613-326-00-9	< 0.1	急性毒素。 3 (経口)、H301 (ATE=100 mg/kg 体重) 急性毒素。 3 (経皮)、H311 (ATE=300 mg/kg 体重) 急性毒素。 2 (吸入)、H330 (ATE=0.05 mg/l/4h) 皮膚補正1B、H314 アイダム。 1、H318 皮膚感覚。 1A、H317 STOT RE 2、H373 水生急性 1、H400 水生慢性 1、H410 EUH071

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

特定の濃度限界:		
名前	製品識別子	特定の濃度限界
2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン	CAS番号: 2682-20-4 EC番号: 220-239-6 EC インデックス番号: 613-326-00-9	(0.0015 ≤ C ≤ 100) 皮膚感覚1A、H317

H および EUH ステートメントの全文: セクション 16 を参照

セクション 4: 応急処置

4.1. 応急処置の説明

吸入した場合の応急処置	: 人を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸を快適に保ちます。
皮膚に付着した場合の応急処置	: たっぷりの水で肌を洗います。汚染された衣服を脱いでください。皮膚に炎症が起きた場合: 医師のアドバイス/注意。
目に入った場合の応急処置	: 氷で数分間丁寧に洗い流します。コンタクトレンズがあれば外す（簡単にできる場合） これに。すすぎを続けます。少なくとも15分間は洗い流し続けてください。目の炎症が続く場合: 医師のアドバイス/手当てを受けてください。
飲み込んだ場合の応急処置	: 嘔吐を誘発しないでください。水で口をすすぐ。次の場合は中毒センターまたは医師に連絡してください。 気分が悪くなる。

4.2. 最も重要な症状と影響（急性および遅発性の両方）

吸入後の症状/影響	: 吸入すると刺激（咳、息切れ、呼吸困難）を引き起こす可能性があります。
皮膚に接触した場合の症状/影響	: 皮膚刺激を引き起こします。
眼に入った後の症状/影響	: 重篤な眼刺激を引き起こします。赤み、かゆみ、涙。
摂取後の症状/影響	: 摂取すると吐き気や嘔吐を引き起こす可能性があります。

4.3. 直ちに医師の診察を受け、特別な治療が必要であることを示すもの

対症療法的に治療します。

第 5 節: 消火措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤	: 周囲の火災に適した消火剤を使用してください。
不適切な消火剤	: 強い水流を使用しないでください。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険性

火災の危険性	: 可燃性ではない。
爆発ギャンブル	: 直接爆発の危険はありません。
火災時の危険な分解生成物	: 有毒ガスが発生する可能性があります。二酸化炭素。一酸化炭素。窒素酸化物。

5.3. 消防士へのアドバイス

消火時の保護	: 適切な保護具を着用せずに行動を起こさないでください。自己完結型 呼吸器。完全な防護服。
--------	--

セクション 6: 漏出時の措置

6.1. 個人的な予防措置、保護具および緊急時の手順

6.1.1. 緊急事態以外の要員向け

保護具 緊急時の手順	: 推奨される個人用保護具を着用してください。 : 流出エリアを換気します。皮膚や目との接触を避けてください。
------------	--

6.1.2. 緊急対応者向け

保護具	: 適切な保護具を着用せずに行動を起こさないでください。さらに詳しい情報は セクション 8: 「暴露管理/個人保護」を参照してください。
-----	---

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

6.2. 環境上の注意事項

環境への放出を避けてください。水路への流出または制御されない排出は、環境庁またはその他の適切な規制機関に直ちに報告する必要があります。

6.3. 封じ込めと浄化のための方法と資材

クリーンアップの方法 : こぼれた液体を吸収材に吸い取ります。機械的に（掃除、シャベルで）回収し、適切な容器に集めて廃棄します。この物質とその容器は、現地の法律に従って安全な方法で廃棄する必要があります。

その他の情報 : 材料または固体残留物は許可された場所で廃棄してください。

6.4. 他のセクションへの参照

詳細については、セクション 13 を参照してください。

セクション 7: 取り扱いと保管

7.1. 安全に取り扱うための注意事項

安全に取り扱うための注意事項 : 安全上の注意事項をすべて読んで理解するまでは扱わないでください。確実に良いワークステーションの換気。皮膚や目との接触を避けてください。個人用保護具を着用してください。

衛生対策 : 汚染された衣類は再使用する前に洗濯してください。この製品を使用するときは、飲食または喫煙しないでください。製品を扱った後は必ず手を洗ってください。

7.2. 安全に保管するための条件（非互換性を含む）

保管条件 : 換気の良い場所に保管してください。涼しくしてください。
梱包に関する特別ルール : 元の容器にのみ保管してください。
包装資材 : 元の容器にのみ入れて、可燃物から離れた涼しく換気の良い場所に保管してください。材料。

7.3. 特定の最終用途

追加情報はありませ

セクション 8: 暴露管理/個人保護

8.1. 制御パラメータ

8.1.1 国内の職業暴露および生物学的限界値

追加情報はありませ

8.1.2 推奨される監視手順

追加情報はありませ

8.1.3 形成された空気汚染物質

追加情報はありませ

8.1.4 DNEL と PNEC

追加情報はありませ

8.1.5 コントロールバンディング

追加情報はありませ

8.2. 露出制御

8.2.1 適切なエンジニアリング制御

適切なエンジニアリング制御: ワークステーションの良好な換気を確保します。

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

8.2.2.個人用保護具

個人用保護具のシンボル:



8.2.2.1.目と顔の保護

目の保護:

安全メガネ

8.2.2.2.皮膚の保護

手の保護:

保護手袋

8.2.2.3.呼吸器の保護

呼吸器の保護:

呼吸器の着用は必須ではない

8.2.2.4.熱による危険性

追加情報はありませ

8.2.3.環境暴露制御

環境暴露制御:

環境への放出を避けてください。

セクション 9: 物理的および化学的特性

9.1.基本的な物理的および化学的性質に関する情報

物理的状態	: 液体
色	: 白。
外観	: 透明な液体。
臭い	: 果物。
臭気閾値	: 利用不可
融点	: 適用できない
凝固点	: 利用不可
沸点	: 約100°C
可燃性	: 適用できない
爆発限界	: 利用不可
爆発下限	: 利用不可
爆発上限	: 利用不可
引火点	: 適用できない。
自然発火温度	: 利用不可
分解温度 pH pH 溶液濃度	: 利用不可
	: 7.1
	: 100%
粘度、運動学	: 利用不可
溶解性	: 水と混和します。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Kow)	: 利用不可
蒸気圧	: 利用不可
50°Cにおける蒸気圧	: 利用不可
密度	: 利用不可
相対密度	: ≈ 1.1
20°Cにおける相対蒸気密度	: 利用不可
粒子の特性	: 適用できない

9.2.その他の情報

9.2.1.物理的危険クラスに関する情報

追加情報はありませ

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

9.2.2.その他の安全特性

追加情報はありませ

セクション 10: 安定性と反応性

10.1.反応性

この製品は、通常の使用、保管、輸送の条件下では反応しません。

10.2.化学的安定性

通常の状態では安定しています。

10.3.危険な反応の可能性

通常の使用条件では危険な反応は知られていません。

10.4.避けるべき条件

推奨される保管および取り扱い条件下では何もありません (セクション 7 を参照)。極端に高温または低温。

10.5.互換性のない材料

追加情報はありませ

10.6.危険な分解生成物

通常の保管および使用条件では、危険な分解生成物が生成されるべきではありません。

セクション 11: 毒性情報

11.1.規則 (EC) No 1272/2008 に定義されているギャンブル クラスに関する情報

急性毒性 (経口) :未分類
急性毒性 (経皮) :未分類
急性毒性 (吸入) :未分類

D-グルコピラノース、オリゴマー、C10-16(偶数) アルキルグリコシド (110615-47-9)

LD50経口ラット	> 5000 mg/kg 体重 動物: ラット、ガイドライン: OECD ガイドライン 401 (急性経口毒性)
LD50 経口	> 2000 mg/kg 体重
LD50真皮ウサギ	> 2000 mg/kg 体重 動物: ウサギ、ガイドライン: OECD ガイドライン 402 (急性皮膚毒性)
LD50真皮	> 2000 mg/kg 体重

皮膚腐食性/皮膚刺激性 :皮膚刺激を引き起こします。
pH: 7.1

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン (2682-20-4)

pH 2.58 温度: 25 °C 濃度: 50 g/L

重篤な目の損傷/刺激 :重度の眼刺激を引き起こします。
pH: 7.1

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン (2682-20-4)

pH 2.58 温度: 25 °C 濃度: 50 g/L

呼吸器感作性または皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

生殖細胞の変異原性 :未分類
発がん性 :未分類
生殖毒性 :未分類
STOT単一露光 :未分類
STOT繰り返し露光 :未分類

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

D-グルコピラノース、オリゴマー、C10-16(偶数) アルキルグリコシド (110615-47-9)	
NOAEL (経口、ラット、90 日)	1000 mg/kg 体重 動物: ラット、ガイドライン: EU Method B.26 (亜慢性経口) 毒性試験: げっ歯類における反復投与90日間経口毒性試験)
2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン (2682-20-4)	
LOAEL (経口、ラット、90 日)	71.2 mg/kg 体重 動物: ラット、ガイドライン: OECD ガイドライン 407 (反復投与量 28- げっ歯類における日帰り経口毒性研究) 、ガイドライン :その他 :
STOT繰り返し露光	長期間または繰り返し暴露すると、臓器に損傷を与える可能性があります。

願望キャンブル :未分類

11.2.その他のキャンブルに関する情報

追加情報はありませ

セクション 12: 生態学的情報

12.1.毒性

エコロジー -- 一般	: この製品は水生生物に対して有害ではないと考えられており、長期的な悪影響を引き起こすものではないと考えられています。 環境への影響。
水生環境に有害、短期的 (急性)	:未分類
水生環境に有害、長期的には (守る)	:未分類
急速に分解されない	

D-グルコピラノース、オリゴマー、C10-16(偶数) アルキルグリコシド (110615-47-9)	
LC50 - 魚 [1]	2.95mg/l
LC50 - 魚 [2]	5.9 mg/l 試験生物 (種) :ダニオ・レリオ (旧名 :ブラキダニオ・レリオ)
EC50 - 甲殻類 [1]	7 mg/l 試験生物 (種) :オオミジンコ
EC50 - 甲殻類 [2]	14 mg/l 試験生物 (種) :オオミジンコ
EC50 - その他の水生生物 [1]	7 mg/l ミジンコ
EC50 - その他の水生生物 [2]	5mg/l

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン (2682-20-4)	
LC50 - 魚 [1]	4.77 mg/l 試験生物 (種) :Oncorhynchus mykiss (旧名 :Salmo ガードネリ)
EC50 - 甲殻類 [1]	1.6 mg/l 試験生物 (種) :オオミジンコ

12.2.残留性と分解性

超高精細シャンプー

残留性と分解性	生分解しやすい。
---------	----------

12.3.生体蓄積の可能性

超高精細シャンプー

生体蓄積の可能性	利用可能な生体蓄積データはありません。
----------	---------------------

12.4.土壌中での移動性

追加情報はありませ

12.5. PBT および vPvB の評価結果

追加情報はありませ

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

12.6.内分泌かく乱特性

追加情報はありません

12.7.その他の悪影響

追加情報はありません

セクション 13: 廃棄に関する考慮事項

13.1.廃棄物の処理方法

地域の廃棄物規制

廃棄物の処理方法

HPコード

: 廃棄は公的規制に従って行う必要があります。

: 内容物/容器は、認可を受けた収集業者の分別指示に従って廃棄してください。

: HP3 - 「可燃性:」

- 可燃性液体廃棄物: 引火点が 60 °C 未満の液体廃棄物または廃軽油、引火点が 55 °C 以上、75 °C 以下のディーゼルおよび軽灯火用油。
 - 可燃性自然発火性液体および固体廃棄物: たとえ少量であっても、可燃性の固体または液体廃棄物。空気に触れると 5 分以内に発火する可能性があります。
 - 可燃性固形廃棄物: 容易に可燃性であるか、または火災を引き起こす可能性がある固形廃棄物。摩擦によって火災が発生する可能性があります。
 - 可燃性ガス状廃棄物: 空気中で 20 °C および常温で可燃性のガス状廃棄物。標準圧力101.3 kPa。
 - 水反応性廃棄物: 水と接触すると可燃性ガスを放出する廃棄物。危険な量。
 - その他の可燃性廃棄物: 可燃性エアロゾル、可燃性自己発熱廃棄物、可燃性廃棄物有機過酸化物質および可燃性の自己反応性廃棄物。
- HP4 - 「刺激物 - 皮膚の炎症および目の損傷」 塗布すると皮膚の原因となる可能性のある老廃物目の炎症や損傷。

セクション 14: 輸送情報

ADR / IMDG / ADN / RIDに準拠

ADR	IMDG	ADN	取り除く
14.1.国連番号またはID番号			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.2.国連の正式な出荷名			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.3.輸送上の危険クラス			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.4.梱包グループ			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.5.環境上の危険性			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
補足情報はありません			

14.6.ユーザーに対する特別な注意事項

陸上輸送

規制されていない

海上輸送

規制されていない

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

内陸水路輸送

規制されていない

鉄道輸送

規制されていない

14.7. IMO文書に基づく大量海上輸送

適用できない

セクション 15: 規制情報

15.1. 物質または混合物に特有の安全、健康、および環境に関する規制/法律

15.1.1. EU の規制

REACH 付属書 XVII (制限リスト)

REACH 付属書 XVII (制限条件) にリストされている物質は含まれていません。

REACH 付属書 XIV (認可リスト)

REACH 付属書 XIV (認可リスト) にリストされている物質は含まれていません。

REACH 候補リスト (SVHC)

REACH 候補リストにリストされている物質は含まれていません

PIC 規制 (事前のインフォームド・コンセント)

PIC リスト (有害化学物質の輸出入に関する規則 EU 649/2012) に記載されている物質は含まれていません。

POP規制 (残留性有機汚染物質)

POP リスト (残留性有機汚染物質に関する EU 規則 2019/1021) にリストされている物質は含まれていません。

オゾン規制 (1005/2009)

オゾン層破壊リスト (オゾン層を破壊する物質に関する規制 EU 1005/2009) にリストされている物質は含まれていません。

洗剤規制 (648/2004)

成分データシート

成分	CAS番号	%
スルホン酸、C14-16-アルカンヒドロキシおよびC14-16-アルケン、ナトリウム塩	68439-57-6	≥10%
ラウリルグルコシド	110615-47-9	≥10%
パルファム		1~10%
C8-C10 アルキルジメチルヒドロキシエチルアンモニウムクロリド		1~10%
ココミドプロピルベタイン	147170-44-3	0.1~1%
ラウレス硫酸ナトリウム	68891-38-3	0.1~1%
クエン酸	5949-29-1	0.1~1%
2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン	2682-20-4	<0.1%

内容物の表示

成分	%
非イオン界面活性剤	5~15%
陰イオン界面活性剤、両性界面活性剤	<5%
香水	

爆発物前駆体規制 (2019/1148)

爆発物前駆物質リスト (爆発物前駆物質のマーケティングおよび使用に関する規制 EU 2019/1148) に記載されている物質は含まれていません。

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

薬物前駆体規制 (273/2004)

薬物前駆物質リスト (特定の物質の製造および市場投入に関する規制 EC 273/2004) に記載されている物質は含まれていません。
麻薬および向精神薬の違法製造に使用される物質)

15.1.2.国の規制

REACH - 化学物質の登録、評価、認可および制限 (EC) No 1907/2006
分類、表示に関する 2008 年 12 月 16 日の欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1272/2008
および物質と混合物の包装、指令 67/548/EEC および 1999/45/EC の修正と廃止、および規則 (EC) の修正 1907/2006

15.2.化学物質の安全性評価

化学物質の安全性評価は実施されていない

セクション 16: その他の情報

略語と頭字語:

ADN	内陸水路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
ADR	道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
食べた	急性毒性の推定値
BCF	生物濃縮係数
BLV	生物学的限界値
取替役会	生物化学的酸素要求量 (BOD)
代金引換	化学的酸素要求量 (COD)
DMEL	導出された最小効果レベル
DNEL	派生 - 影響なしレベル
EC番号	欧州共同体番号
EC50	有効濃度中央値
JP	欧州規格
IARC	国際がん研究機関
IATA	国際航空運送協会
IMDG	国際海上危険物
LC50	致死濃度中央値
LD50	致死量中央値
ロアエル	観察された最低の悪影響レベル
NOAEC	副作用が認められない濃度
ノアエル	副作用が認められないレベル
NOEC	影響が観察されない濃度
OECD	経済協力開発機構
OEL	職業上の暴露限界
PBT	持続性生物蓄積性有毒
PNEC	予測無影響濃度
取り除く	鉄道による危険物の国際輸送に関する規則
SDS	安全データシート
STP	下水処理場

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

略語と頭字語:	
THOD	理論上の酸素要求量 (ThOD)
TLM	中央値許容限界
VOC	揮発性有機化合物
CAS番号	ケミカルアブストラクトサービス番号
鼻	特に指定なし
vPvB	非常に持続性があり、非常に生体蓄積性が高い
ED	内分泌かく乱特性

H および EUH ステートメントの全文:	
急性毒素。 2 (吸入) 急性毒性 (吸入)	カテゴリー 2
急性毒素。 3 (真皮)	急性毒性 (経皮)、カテゴリー3
急性毒素。 3 (口頭)	急性毒性 (経口)、カテゴリー3
急性毒素。 4 (真皮)	急性毒性 (経皮)、カテゴリー4
急性毒素。 4 (口頭)	急性毒性 (経口)、カテゴリー4
水生急性 1	水生環境に有害 - 急性危険性、カテゴリー 1
アクアティック クロニック 1	水生環境に対する有害 - 慢性危険、カテゴリー 1
アクアティック クロニック 3	水生環境に対する有害 - 慢性危険、カテゴリー 3
EUH071	気道に対して腐食性。
アイダム。 1	重篤な目の損傷/目の炎症、カテゴリー 1
目の炎症。 2	重篤な目の損傷/目の炎症、カテゴリー 2
H290	金属を腐食する可能性があります。
H301	飲み込むと有毒。
H302	飲み込むと有害です。
H311	皮膚に接触すると有毒。
H312	皮膚に接触すると有害です。
H314	重度の皮膚火傷や目の損傷を引き起こします。
H315	皮膚の炎症を引き起こします。
H317	アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。
H318	目に重大な損傷を与えます。
H319	重度の眼刺激を引き起こします。
H330	吸い込むと致命的。
H373	長期間または繰り返し暴露すると、臓器に損傷を与える可能性があります。
H400	水生生物に対して非常に有毒です。
H410	水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたる影響を及ぼします。
H412	長期にわたる影響で水生生物に有害。
アンダーワールド 正解です。 1	金属腐食性、カテゴリー 1
皮膚補正1B	皮膚腐食性/刺激性、カテゴリー 1、サブカテゴリー 1B
皮膚の炎症。 2	皮膚腐食性/刺激性、カテゴリー 2
皮膚感覚。 1	皮膚感作性、カテゴリー 1

超高精細シャンプー

安全データシート

REACH 規則 (EC) 1907/2006 に準拠し、規則 (EU) 2020/878 によって修正

H および EUH ステートメントの全文:	
皮膚感覚。 1A	皮膚感作性、カテゴリー 1A
ストットRE2	特定標的臓器毒性 - 反復暴露、カテゴリー 2

ALTRO 安全データシート (SDS)、EU

この情報は当社の現在の知識に基づいており、健康、安全、環境を目的として製品を説明することを目的としています。要件のみ。したがって、製品の特定の特性を保証するものとして構築されるべきではありません。